

成果指標				
成果指標	レセプト点検率・財政効果率			
指標設定の考え方	レセプト点検事務を効率的、効果的に実施し、医療費の増加を抑制し、国保財政の健全な運営を確保する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%	100% 0.15%	100% 0.100%	0
実績	100%	90% 0.082%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	年度途中で点検員1名となった部分もあるが、点検効果率は近年低下傾向にある。医療費適正化のために必要な事業であるので、点検員の技能向上のために点検効果率の高い保険者を訪問等充実強化に努める。また、引き続き国保連合会の点検状況に関する情報を収集し、状況によっては委託も考える必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	医療費の過誤請求の防止及び医療費の適正化を図るために必要な事業ではあるが、今後、効率的で効果的な事業運営に取り組む必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	